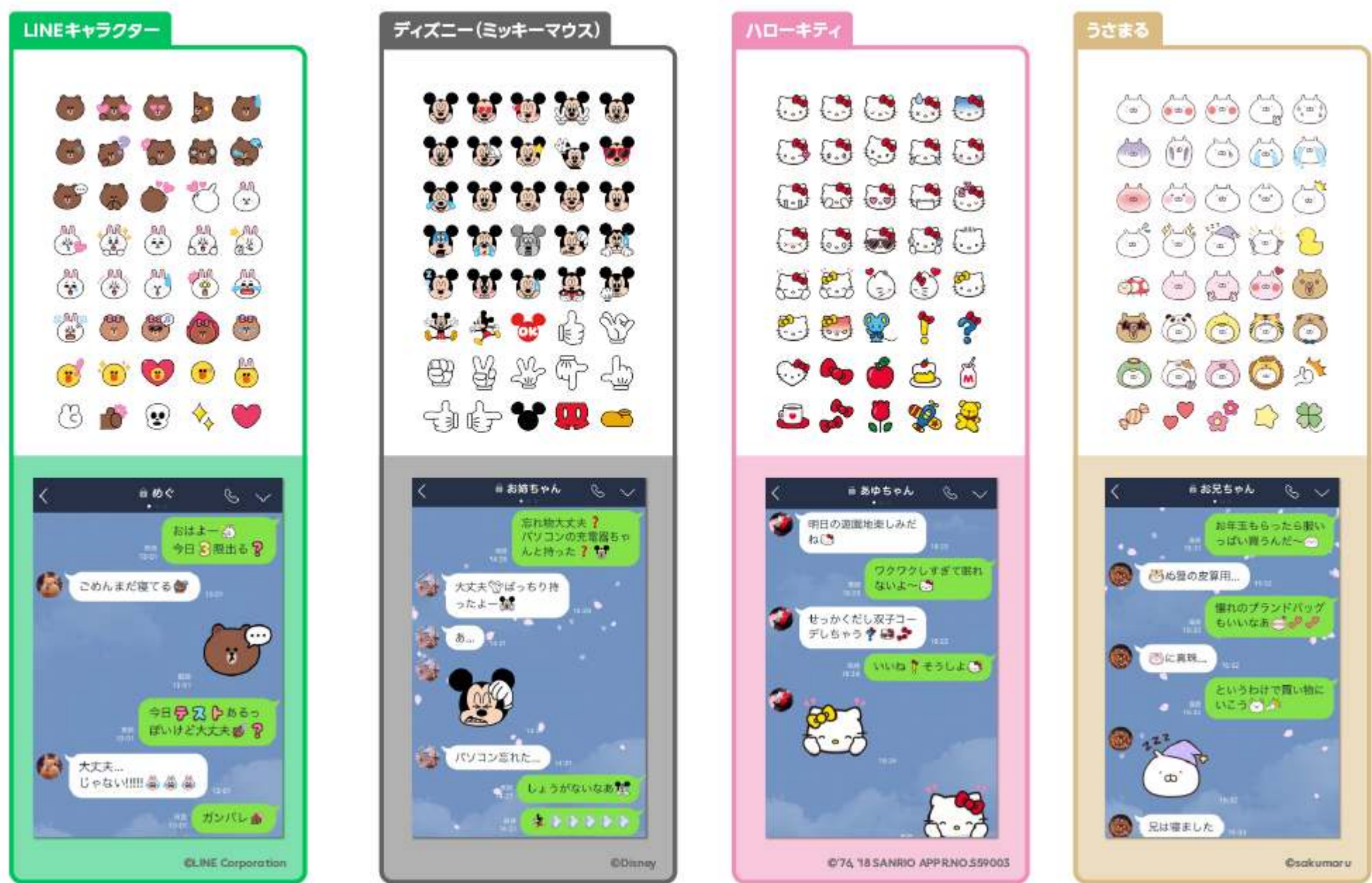


【LINE】「デコ文字」に続き、トークがもっと楽しくなる新機能が登場 人気キャラクターが“絵文字”になった「LINE絵文字」を本日より発売開始

2018.04.19 LINE

ディズニー（ミッキー・マウス）、ハローキティ、うさまる、LINEキャラクターなど
第一弾の5シリーズ計200種類を本日より発売開始

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、コミュニケーションアプリ「LINE」において、トーク上で様々なキャラクターの絵文字が楽しめる「LINE絵文字」の販売を本日よりスタートいたしましたので、お知らせいたします。



「LINE」では、2011年6月のサービス開始以降、1対1～複数人でリアルタイムにチャットができる「トーク」や、自分の気持ちを簡単に表現できる「スタンプ」、相手と無料で通話ができる「無料通話・ビデオ通話」など、一貫してユーザー間のコミュニケーションを豊かにする機能を提供してまいりました。

また、当初より顔・記号・建物・動物のイラストが楽しめる「絵文字」を展開、現在では1,000種類以上の絵文字が利用可能です。スマートフォンやSNSが普及し、様々な人とテキストメッセージをやり取りすることが主流になった今、自分の感情表現に「絵文字」を使うことは、国内のみならず海外にも普及し、“Emoji”という共通語にまでなっております。また、2017年7月には、ひらがな・カタカナ・アルファベットなどを可愛くカラフルにした「デコ文字」も追加し、テキストや絵文字と組み合わせることで、感情豊かで自分らしい表現が可能となりました。

そして、本日より「LINE」でのコミュニケーションをもっと楽しんでいただけるよう、人気キャラクターを“絵文字”にした「LINE絵文字」を新たに発売いたします。

ブラウンやチョコといったLINEキャラクターを始め、ディズニー（ミッキー・マウス）・ハローキティ・うさまるといった5シリーズ（合計200種類）を展開、バリエーション豊かなキャラクターたちの「LINE絵文字」がより楽しいトークを演出してくれます。

今後も、スヌーピーやドラえもん、リラックマ、あらいぐまラスカルなど様々なキャラクターによる「LINE絵文字」の追加を予定しており、ユーザーがもっと自由に自分らしくトークを楽しんでいただけるような環境を創出いたします。

■「LINE絵文字」概要

販売価格：240円（税込）または100コイン

販売場所：「LINE」アプリ内スタンプショップ

販売URL： line://ch/1359301715/#emoji

※上記販売URLはスマートフォンからのみアクセス可能です。「LINE絵文字」は現在、「LINE」アプリ内スタンプショップのみで購入可能となっており、LINE公式ウェブストア「LINE STORE」での販売開始は6月中旬を予定しております。

※「LINE絵文字」の送受信には、「LINE」のアップデートが必要になります。ご利用の際は「LINE」のiOS 8.5.0以上、Android OS 8.5.0以上へのアップデートをお願いいたします。

■「LINE絵文字」動画公開

また、本日より「LINE絵文字」が販売開始となることを記念し、「LINE絵文字」を使ったコミュニケーションをテーマにしたスペシャルムービーを公開いたします。LINE絵文字に自分の感情をのせて「LINE」を送りあう、高校生の淡い新生活のスタートが描かれています。

URL： <https://youtu.be/uPNqPBtA3LE>



■LINEで使える絵文字のこれまで

- 2011年10月 顔・記号・建物・動物などの絵文字117種類をご提供開始
- 2013年3月 ムーンやブラウンなどのLINEキャラクターたちの絵文字が20種類追加
- 2013年7月 コニーなど46種類の絵文字を追加、また以前からあった絵文字のうち74個のデザインを新調
(このタイミングで初めて、絵文字を1つのスタンプのようにしてトーク画面に表示させることも可能に)
- 2014年4月 絵文字を大幅リニューアルし、1,000種類以上の絵文字が利用可能に
- 2014年8月 トークに文字を入力すると、文字に合わせたおすすめの絵文字が登場する“サジェスト機能”が登場
- 2017年7月 1,236文字のデコ文字が新たに追加

■絵文字コミュニケーションに関する、アンケート結果詳細

また、今回の発表に先立ち、「絵文字コミュニケーション」に関するインターネット調査*1を実施しました。

調査結果によると、全体の9割の方が「過去1年の間にLINE上の絵文字を使ったことがある」と回答し、全体の約8割の方が「過去1ヶ月の間にデコ文字を使ったことがある」と回答しました。

また、使い方についても質問したところ、絵文字をスタンプとして送信したり、テキストメッセージの中の固有名詞を絵文字に置き換えて使用したり、絵文字を複数使ってアートを作ったりするなど、様々な使い方をされていることが分かりました。

*1：LINEユーザーを対象にしたスマートフォンWeb調査

調査実施期間2017/8/10(木) 18:00～2017/8/15(火) 10:00

回答者数：6,735人

調査対象：日本全国

